

ソイルテクターP50 施工事例② (砂質土浸食防止対策)

砂質土法面の浸食防止(豪雨対策)としてソイルテクターを提案。
真夏の施工であったが 2 か月経過時で全面緑化による表面浸食防止が図られており、翌年もその緑化が持続されているのを確認。



植生完了:H29年10月(2か月経過)



H30年7月(11か月経過)

発注者 : 長野県佐久建設事務所
現場名 : 芦平2工区砂防工事(小海町)
工法名 : ソイルテクターP50
施工時期:H29年8月